日本が歩んだ1923－2017

そして、舞台は2018ロシアへ

17 16 15 14 13 12 11 10 09 08 07 06 05 04 03 02 01 2000 99 98 97 96 95 94 93 92 91 90 89 88 87 86 85 80 77 73 72 69 68 64 61 60 56 54 51 50 36 33 30 27 1923

W杯ロシア大会出場権獲得の歴史

W杯ブラジル大会は惨敗

4度目のアジア王者

W杯南アフリカ大会で16強

開催国南アフリカ大会で2大会連続で16強

W杯ドイツ大会は惨敗

W杯日韓大会で16強

W杯ロシア大会でアジア最多7度目の出場

初の監督交代

ジョホールバルの歓喜

W杯フランス大会初出場で3戦全敗

ドーハの悲劇

初の外国人プロ監督の誕生

W杯アルゼンチン大会で1勝

メキシコ五輪で銅メダル

東京五輪でベスト4

クラマー氏来日

ベケンバウアーの奇跡

①W杯ロシア本大陸出場を決め、記念撮影をするハリルホジッチ監督(選手たち)=豪州戦後(写真は、朝日新聞、日本企画、ロイター、共同のデータ=2018年3月29日付ドイツ・ケルン)

②W杯ロシア本大陸アジア最終予選の豪州戦、決定的な2点目を決める岡崎慎司(右)=2017年8月31日、埼玉スタジアム2002

③アジア一位確保の韓国戦を勝ち取る柴崎岳の中盤支配と問題点を見た試合=2017年6月13日、ソウル・ワールドカップスタジアム

④W杯アジア最終予選、カメルーン戦で先制ゴールを決める本田圭佑(中央)に駆け寄って喜ぶ選手たち=2017年3月28日、埼玉スタジアム2002

⑤W杯アジア最終予選、ホーム&アウェーの2戦で合計7ゴールを決めた香川の躍進を見た試合=2017年3月28日、埼玉スタジアム2002

⑥W杯ドイツ大会、ブラジルに敗れて敗退決まり、ピッチに崩れ込む中田英寿(中央)=2006年6月23日、ケルン

⑦W杯ドイツ大会、ブラジルに敗れて敗退決まり、ピッチに崩れ込む中田英寿(中央)=2006年6月23日、ケルン

⑧完全アウェーの、初戦を破ってアジア杯の連覇を決めて喜ぶ選手たち

⑨W杯日韓大会、1次リーグのチュニジア戦でゴール前の大黒の同点弾を見た試合=2002年6月4日、大阪・ヤンマースタジアム長居

⑩ジョンジョ阿波踊、優勝したブラジルのルーロ監督にたたえられるカメルーン監督(右)

⑪アジア杯2連覇のUAE戦で、ゴールを決めて喜ぶ中田英寿(中央)=1996年12月15日、ドバイ

⑫W杯フランス大会初出場初勝利を飾ったUAE戦で、ゴールを決めて喜ぶ中田英寿(中央)=1998年6月14日、ボルドー

⑬日本協会の岡野俊一郎会長(左端)は、トルコとの親善試合を見た=1997年11月19日、東京・国立競技場

⑭初出場のW杯フランス大会、ジャマイカの試合前の国歌斉唱

⑮W杯フランス大会のグループ第1戦、歓迎式典後、同野俊一郎の表彰シーンで中村俊輔、加茂監督らが集合=1998年6月16日、ボルドー

⑯W杯フランス大会最後の予選のカザフスタン戦で代表ボーイ、加茂監督は代表の力を見た試合=1997年10月26日、ウルムチ

⑰W杯ドーハ大会最後の予選、初出場の韓国戦で、ゴールを決めて喜ぶ三浦知良(左)=1990年10月28日、ドーハ

⑱アジア初の決勝でサウジアラビアをドラマ化、日本は延長戦勝ち=1988年11月5日、ソウル

⑲W杯メキシコ大会でアジア最終予選の韓国戦、日本は本番で不敗=1985年11月3日、ソウル

⑳メキシコ五輪の日本=決勝でブラジルを破った試合、銅メダル獲得=1968年10月27日、メキシコ・メキシコシティ

㉑東京五輪、アルゼンチンに勝ち、釜山港へ出た日本のクラブ=1964年10月

㉒東京五輪、アルゼンチンを破り、観衆の声援に応える選手

㉓東京五輪、予選リーグの日本=アルゼンチン、釜山港=1964年

㉔ベケンバウアー氏、日本=イタリア、日本はコーナを蹴り、ボールは=1968年

㉕ベケンバウアー氏、日本=スウェーデン、日本のボレー蹴=1968年

写真は、朝日新聞、日本企画、ロイター、共同のデータ=2018年3月29日付ドイツ・ケルンによる

1978
キリンと日本サッカーの絆のはじまり

日本サッカー協会・長沼健専務理事（当時）が同会会長のキリンビール本社を訪れたことがキリンと日本サッカーの40年にわたる絆の第一歩。翌年、同社は「キリンカップ78」を開催。

1980
「ジャパンカップキリンワールドサッカー」に変更

1985
「キリンカップサッカー」開催

1991
キリンカップサッカー日本代表が初優勝

1992
キリンカップサッカーが国際Aマッチに

1995
日本代表オフィシャルスポンサーに

2000
U-23、U-20、U-17日本代表の支援開始

2001
「キリンチャレンジカップ」スタート

なでしこジャパン（日本女子代表）の支援開始

2007
フットサル日本代表、ビーチサッカー日本代表を加え、フルカテゴリースポンサーに

2011
J-FA・キリンスマイルフィールド開始

東日本大震災以降、東北復興応援活動として、子どもたち対象とするサッカー教室を開始。岩手、宮城、福島の小学校63・4校で、実施し、10万人以上が参加。

2015
日本代表オフィシャルパートナーに

2017
J-FA・キリンビッグスマイルフィールド開始

より地域に寄り添い、子どもたちだけでなく、人と人のつながりや絆（きずな）の大切さを通じて、「J-FA・キリンスマイルフィールド」を進化させた取り組みとしてスタート。

adidas

KIRIN

JAPAN

ともに走りつづける。倒れても、ともに立ち上がる。

KIRIN